

「クラウド型 EHR 高度化事業」に係る交付先候補の決定

総務省は、平成 28 年度第 2 次補正予算「クラウド型 EHR 高度化事業」に係る提案について、外部有識者による評価を踏まえて交付先候補を決定し、近畿総合通信局管内では、3 件を交付先候補として決定しましたので、お知らせします。

1 事業の概要

医療情報連携基盤（Electronic Health Record (EHR)）とは、それぞれの地域において、医療機関や介護施設をネットワークでつなぎ、患者の診療情報や生活情報等の共有を図るためのシステムです。本事業は、クラウド技術を活用し、多職種の施設が参加可能な双方向かつ標準準拠のデータ連携を実現する EHR への高度化を支援することで、効果的な地域包括ケアや地域を越えた広域のデータ連携等を推進する事業です。

2 決定の内容

平成 28 年 12 月 22 日（木）から平成 29 年 1 月 31 日（火）まで、事業の提供範囲に応じ、3 つのモデルについて公募を行ったところ、全国で合計 30 件の提案がありました。提案について、別紙 1 の構成員からなる「クラウド型 EHR 高度化事業の評価に関する会合」における評価を踏まえ、今般、各モデル合計で全国 16 件、近畿管内では以下の 3 件の提案を交付先候補として決定しました。

なお、各交付先候補の提案概要は、別紙 2[※]のとおりです。

※ 別紙 2 の提案概要は公募時に提出されたものであり、補助事業の内容は交付条件の調整を経て変更が生じる場合があります。

<モデル 1>

二次医療圏（又は住民 20 万人以上の地域）内のネットワーク化

府県	実施医療圏	代表機関名	EHR 名
奈良県	西和医療圏	近畿大学医学部奈良病院	西和医療圏 医療・介護連携ネットワーク(仮称)
和歌山県	田辺医療圏	(一社)和歌山県介護支援 専門員協会	田辺保健医療圏の医療・介護の双 方向情報連携 EHR 基盤

<モデル2>

複数の二次医療圏（又は住民 20 万人以上の地域）のネットワーク化
近畿管内は交付先候補なし。

<モデル3>

三次医療圏のネットワーク化

府県	代表機関名	EHR 名
滋賀県	(NPO)滋賀県医療情報 連携ネットワーク協議会	びわ湖メディカルネット

3 関係報道資料等

- ・「クラウド型 EHR 高度化事業」に係る交付先候補の決定（平成 29 年 3 月 7 日）
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/01ryutsu02_02000163.html
- ・クラウド型 EHR 高度化事業に係る提案の公募（平成 28 年 12 月 22 日）
http://www.soumu.go.jp/menu_news/s-news/02ryutsu02_04000271.html

連絡先：情報通信部 情報通信振興課
担 当：中野、山崎
電 話：06-6942-8520

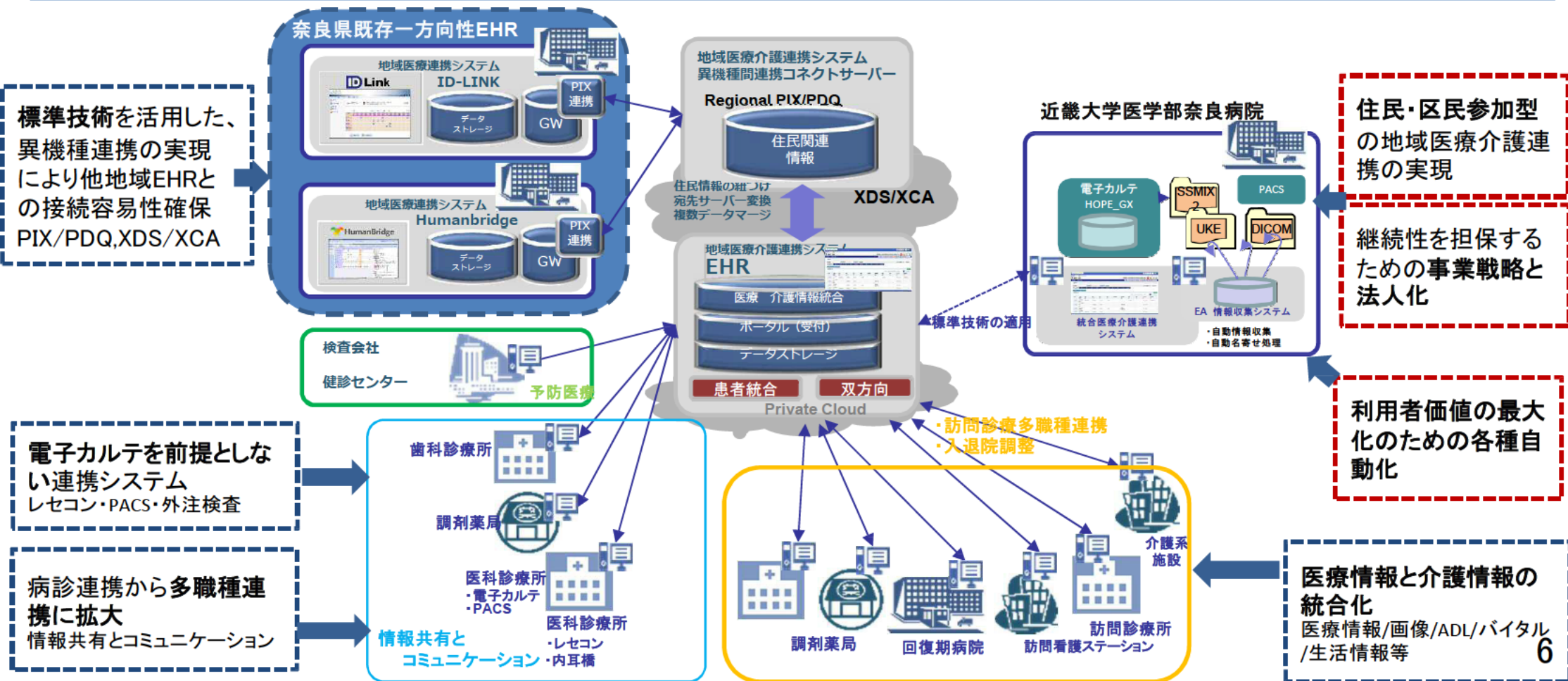
「クラウド型 EHR 高度化事業の評価に関する会合」
構成員名簿

(50音順、敬称略)

氏 名	役 職 等
今村 知明	公立大学法人奈良県立医科大学公衆衛生学講座 教授
奥村 貴史	国立保健医療科学院 特命上席主任研究官
金子 郁容	慶應義塾大学 名誉教授 SFC 研究所主席所員
本多 周一	KPMG コンサルティング株式会社 ディレクター
三友 仁志	早稲田大学大学院国際学術院大学院アジア太平洋研究科 教授

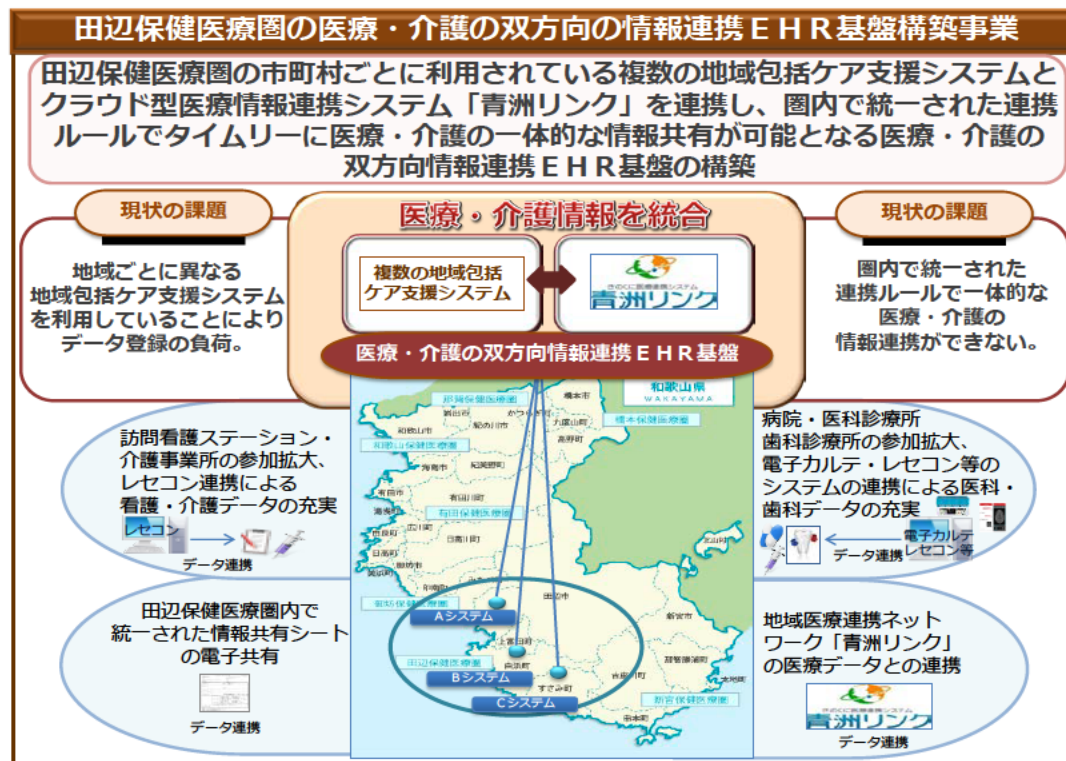
西和医療圏 クラウド型EHR高度化事業

提案者	近畿大学医学部奈良病院		
事業規模	モデル1	実施地域	奈良県西和医療圏
事業概要	近畿大学医学部奈良病院を中心に、西和医療圏を対象とした双方向性の地域医療・介護連携ネットワークを整備する。病院、診療所(医科、歯科)、調剤薬局、介護施設を接続対象とし、多施設・多職種における双方向連携を実現する。標準技術を用い、奈良県に既に存在する一方向性のEHRとの相互データ連携を可能とする。		



田辺保健医療圏の医療・介護の双方向情報連携EHR基盤構築事業

提案者	一般社団法人 和歌山県介護支援専門員協会		
事業規模	モデル1	実施地域	和歌山県田辺医療圏
事業概要	<p>田辺保健医療圏の市町村ごとに利用されている複数の地域包括ケア支援システムとクラウド型医療情報連携システム「青洲リンク」を連携し、圏内で統一された連携ルールでタイムリーに医療・介護の一体的な情報共有が可能となる医療・介護の双方向情報連携EHR基盤を構築する。入院から退院後の在宅医療・介護の切れ目のない情報連携が可能となることで、安心・安全な医療・介護サービスを楽しむことができ、地域住民が住みなれた地域でいきいきと暮らせる地域社会の実現に寄与する。</p>		



クラウド型EHR高度化事業

提案者	特定非営利活動法人 滋賀県医療情報連携ネットワーク協議会		
事業規模	モデル3	実施地域	滋賀県
事業概要	<p>県全域において、クラウド型EHRの新たな構築に取り組む中で、医療情報ネットワークの統合やセキュリティ機能の向上、小規模医療機関の情報開示・閲覧機能の整備といった機能整備を図り、多くの医療機関や介護施設・事業所が参加し、必要な情報を双方向で円滑に共有できる利便性に富んだ総合的なネットワークを実現する。また、クラウドに集積した医療情報の将来における利活用の推進を図る。</p>		

びわ湖メディカルネットのイメージ図

